

バイパス整備による地域全体の交通の円滑化

- ・バイパスに通過交通が転換し現道交通量が約5～7割減少
- ・通勤ラッシュ時の渋滞解消や、安心安全な通学路を確保



バイパスに交通が転換し、
現道の交通量が減少

地域の声

●安全な通行の確保

以前は小学校前の道路の交通量が非常に多く、児童の交通事故を心配していたのですが、供用後は交通量が減って安心していきます。

学校関係者

●観光等の地域活性化に期待

浜乃木湯町線が整備され、高速道路から玉造温泉へのアクセスが便利になりました。また、従業員も高速道路が利用しやすくなって喜んでいます。

玉造温泉街 旅館関係者

※交通量調査【(整備前)H21.8.28 (整備後)H21.10.28】

※平成22年3月間取り